

2009 年度

事業報告書・決算書

自 2009 年 4 月 1 日

至 2010 年 3 月 31 日

財団法人三鷹国際交流協会

事業報告書

事業の概要

1989年に任意団体として発足し、1996年に財団法人となった三鷹国際交流協会（MISHOP）は、市民の創意工夫による地域からの国際化活動を推進し、2009年度に設立20周年を迎えました。

2009年11月23日には、多くのご来賓、MISHOP会員・関係者、市民のみなさんにご参加いただき、記念講演会・コンサートと記念式典を開催しました。

20周年にあたり、今後のMISHOP活動の方向性などを検討するために、2008年6月に設置された、「MISHOP設立20周年プロジェクトチーム」には、約50人の会員が参加し、2009年度も活発な検討が行われました。11月には、1年以上にわたる検討の成果をとりまとめた『「基本方針・活動計画」検討報告書』がMISHOP理事長に提出されました。

MISHOPは、プロジェクトチームの報告書をもとに、今後のMISHOPの運営の指針となる「基本方針」と、基本方針を具現化するための具体的な「活動計画」を、2010年3月に確定しました。

さて、MISHOPにとって大きな節目の年となった2009年度は、事業においても新たな視点で取り組みました。

地域における国際交流事業では、『三鷹国際交流フェスティバル』について、今まで以上に国際性が豊かで、参加者が国際交流を実感できるイベントとするために、コンセプトや会場のレイアウトを大幅に見直し、新たなプログラムを展開しました。『みたかで世界を感じよう』をキャッチフレーズに開催されたフェスティバル（MISHOP WORLD 2009）は、天候にも恵まれ、過去最多となる約4万人に会場していただきました。

国際理解の推進に関する啓発・普及事業では、従来の『外国語入門講座』を、語学のみならず、それぞれの国の文化的な背景を学ぶ講座として、『ことばと文化を学ぼう【韓国コース・中国コース】』として実施しました。

外国籍市民の生活・教育支援事業では、市立小中学校に通う外国籍の児童・生徒が、楽しく充実した学校生活を送れるよう、日本語・教科習得支援を行う、『子ども教室』を2009年4月に開始しました。

こうした事業のほか、MISHOPのフロアーを、より一層便利にご利用いただけるよう、活動スペースや備品などのリニューアルを行いました。また、MISHOPの活動を広く紹介するパンフレ

ットを作成しました。

このように、2009 年度は MISHOP にとって新たな時代の幕開けともいえる一年でしたが、その他の事業や活動についても、後述する事業実績で示すとおり、担当する委員会や、会員をはじめとする参加者のご協力のもと、着実に実施してまいりました。

財務状況については、20 周年の関連経費や新たな事業の実施にともなう経費の財源として、予算においては、財政調整資金を 12,959,000 円取り崩す計画でしたが、基本財産の運用や予算執行の効率化、事業の見直しに努めたことなどから、取崩額を 4,200,000 円に減額することができました。

これからも MISHOP は、2009 年度に確定した「基本方針」「活動計画」に基づき、地域の国際化を推進し、多文化共生社会の実現に向けた活動を積極的に展開してまいります。

会 員 の 現 況

維持会員の現況（2010年3月31日）

一般会員	462人
学生会員	45人
合 計	507人

賛助会員の現況（2010年3月31日）

14団体

- 財団法人アジア・アフリカ文化財団
- 学校法人杏林学園
- 国際基督教大学
- 東京女子大学
- ルーテル学院大学
- 三鷹商工会
- 三鷹青年会議所
- 協同組合三鷹ハイテクセンター
- 東京三鷹ライオンズクラブ
- 東京三鷹ロータリークラブ
- 明星学園高等学校
- 東京むさし農業協同組合
- 株式会社丸利根アペックス
- 酒井薬品株式会社

協会登録外国籍市民（2010年3月31日）

478人

年会費

一般会員	3,000円
学生会員	1,000円
賛助会員	50,000円

事業実績

市民の国際活動に対する助成事業（寄附行為第4条第1号関係）

市民の自主的な国際交流活動を財政的に援助し、その活性化を図るため、ホームステイ助成とNGO活動助成の2つの助成制度を設けているが、本年度はいずれも実績がなかった。

地域における国際交流事業（寄附行為第4条第2号関係）

外国籍市民と日本人との交流を通じて、多文化理解の促進と国際化意識の高揚を図った。

1 ジャパニーズ・イングリッシュラウンジ

外国籍市民と日本人が日本語または英語で自由に交流する場の提供を、年間を通じて継続して行った。

ジャパニーズ・ラウンジ

毎週火曜日の午前中と金曜日の午後を実施

イングリッシュ・ラウンジ

毎週火曜日の午後を実施

2 交流サロン

日本文化の紹介、野外での小イベントなどを通じて、日本人と外国籍市民との交流を図った。

日本の花嫁衣装・振袖を着よう

実施日 10月22日（木）

会場 みたか井心亭

参加者 18人（日本人8人・外国籍市民10人）

お花見ラウンジ

実施日 3月30日（火）

場所 神代植物公園

参加者 41人（日本人24人・外国籍市民17人）



3 国際交流フェスティバル

市民に幅広い国際交流の機会を提供するため、三鷹国際交流フェスティバル（MISHOP WORLD2009）を開催した（共催：三鷹青年会議所）。

実施日 9月27日（日） 10:00～16:00

会場 都立井の頭恩賜公園西園

テーマ 「みたかで世界を感じよう」

参加者 約40,000人

後援 三鷹市



4 国際交流ウォークラリー

国境を越えた小グループで市内のコースを巡り、日本人と外国籍市民、外国籍市民同士の交流を深めるため、ウォークラリーを実施した。

実施日 5月17日（日）

コース 都立井の頭恩賜公園～三鷹駅前コミュニティ・センター

参加者 96人（日本人66人、外国籍市民30人）



5 世界を食べよう

今年度は実施を見送った。

6 NGO交流会

NGOの活動を広く理解してもらうため、開催方法を見直し、国際交流フェスティバルの中でPRと交流を行った。

7 子ども交流会

世界の伝統文化や音楽などを子ども同士や親子に体験する機会を提供することで、国際交流と多文化理解の促進を図った。

親子で楽しむカリビアンサウンド

実施日 8月29日（土） 14:00～15:30

会場 三鷹駅前コミュニティ・センター

参加者 64人



8 クイズラリー

子どもたちに国際交流を体験してもらうため、国際交流フェスティバルの中で、クイズとビンゴを楽しむラリーを実施した。

実施日 9月27日(日)
参加者 約600人

9 国際交流スキーツアー

青少年層を中心に参加者を募り、スキーを通じて日本人と外国籍市民との交流を図った。

実施日 2月27日(土)~28日(日)
場 所 シャトレーズスキーリゾートハケ岳
(長野県南佐久郡川上村)
宿 泊 三鷹市校外学習施設「川上郷自然の村」
参加者 40人
(日本人20人、外国籍市民20人)



国際理解の推進に関する啓発・普及事業(寄附行為第4条第3号関係)

世界の国や地域の文化に触れ、理解を深めることにより、外国籍市民と日本人との相互理解の促進を図った。

1 外国語入門講座

市民が日常生活の中で外国籍市民と交流し、相互理解を図る一助となるよう、従来の外国語入門講座を見直し、外国語の学習と合わせて、その国の社会、歴史、サブカルチャーなどの文化的な背景を学ぶ、「ことばと文化を学ぼう【韓国コース・中国コース】」として開催した。

実施日 10月3日~12月12日(毎週土曜日、全10回)
会 場 三鷹国際交流協会
参加者 韓国コース15人 中国コース10人

2 国際理解講座

市民の国際理解の促進に向け、専門の講師による講演会を開催した。

第63回 「アメリカ自動車産業の歩みと今後…そして日米関係」

実施日 9月12日(土) 14:00~16:00
会 場 三鷹駅前コミュニティ・センター
講 師 田口俊明氏(トヨタ自動車株式会社顧問
元北米トヨタ社長)
参加者 135人



第 64 回 「アメリカ合衆国の成立-ベンジャミン・フランクリンの役割-」

実施日 12月5日(土) 14:00~16:00
会 場 三鷹駅前コミュニティ・センター
講 師 大西直樹氏(国際基督教大学教授)
参加者 55人

3 児童・生徒の国際理解推進支援

今年度から対象を高等学校にまで広げ、市内の学校からのニーズに応じ、児童・生徒向けに、国際理解のためのプログラムを提供した。

実施校 明治大学付属明治中学・高等学校
実施日 6月1日・8日・15日・22日
派 遣 ボランティア4人(アメリカ・オーストラリア・韓国)
実施校 明星学園高等学校
実施日 11月7日
派 遣 ボランティア3人(韓国・オーストラリア・デンマーク)

4 スタディツアー報告会

スタディツアーの日程が3月となったため、報告会を次年度に実施することとした。

国際交流に関する広報事業(寄附行為第4条第4号関係)

MISHOPの活動を広くPRするとともに、市民の国際理解促進に向けた情報提供に努めた。

1 MISHOP情報誌の発行

MISHOPの活動を広く市民に伝えるため、PR用のパンフレットを作成した。

規格 A4判 オールカラー 16ページ
部数 3,000部

2 ニュースレターの発行

ボランティア会員及び外国籍市民にMISHOPの活動を紹介するため、毎月1回、会報及びニュースレターを発送した。

3 活動紹介ビデオの作成



20周年記念イベントを実施する中で、MISHOPの活動を紹介するビデオを作成した。

4 ホームページの運用

2008年度にリニューアルしたホームページを、ボランティアの協力を得て、日本語・英語・中国語・ハングルの4カ国語対応で運用した。

三鷹国際交流センターの管理運営受託（寄附行為第4条第5号関係）

三鷹市から指定管理者として指定を受けている施設の管理業務を行った。

管理施設	三鷹国際交流センター、三鷹市女性交流室
協定内容	上記施設に係る使用、貸出及び管理・運営業務
協定期間	2009年4月1日～2014年3月31日

外国籍市民の生活・教育支援事業

外国籍市民が、日常生活や学校生活を送るうえで必要な、日本語の習得支援や相談などの事業を行った。

1 日本語入門講座

従来の日本語入門講座は実施せず、2010年度から新たに開始する日本語教室の実施に向けた検討を、会員によるアドバイザーの協力を得て行った。

2 日本語個人教授

外国籍市民にマンツーマンで日本語を教える自主グループ（LLJ）の活動を側面的に援助した。

3 外国籍市民の生活支援

ボランティア会員と協働で日常的な生活相談や情報提供などを行った。

4 外国籍児童・生徒の学校生活支援

(1) 子ども教室

外国籍の児童・生徒などが、楽しく充実した学校生活を送れるよう、生活対応言語を中心とした日本語と、学習思考言語を中心とした教科の習得支援を目的とした、子ども教室

を開始した。

実施日 4月18日～ 毎週土曜日 10:00～12:00
会場 三鷹国際交流協会
登録児童・生徒 7人

(2) 語学サポート

市立小中学校に編入した、日本語が不自由な児童・生徒のため、教育委員会からの要請に応じて有資格のボランティアを派遣し、日本語のサポートを行った。

実施校 4校（第一小学校・第三小学校・大沢台小学校・第四中学校）
時間 120時間（10時間×2人、20時間×1人、40時間×2人）

5 日本語教授法入門講座

日本語教室の開始にあたり、レッスンをを行うボランティアのための事前勉強会として実施した。

実施日 2月20日～3月20日（毎週土曜日、全5回）
会場 三鷹国際交流協会
参加者 79人

6 通訳・翻訳ボランティアサービス

三鷹市と協働で実施している通訳・翻訳ボランティアサービス制度について、利用申請の受付と派遣を行った。また、通訳・翻訳ボランティア研修会を実施した。

ボランティア登録者数 114人
利用件数 6件
参加ボランティア 11人

ボランティア研修会

実施日 2月13日（土） 14:00～16:00
会場 三鷹国際交流協会
参加者 21人



7 災害発生時等の外国籍市民支援対策

災害の発生に備え、三鷹消防署の協力を得て、防災訓練（避難訓練、通報の練習、応急救護訓練）を実施した。

実施日 3月19日（金） 9:50～11:30
会場 三鷹国際交流協会
参加者 6人

設立 20 周年事業

1 20 周年記念イベント

MISHOP 設立 20 周年にあたり、記念講演会・コンサート、記念式典・レセプションを開催した。

(1) 記念講演会・コンサート

実施日 11 月 23 日（祝・月） 13:00～15:30

会場 三鷹市芸術文化センター

参加者 346 人

コンサート 英語で歌う 「赤とんぼ」

グレッグ・アーウィン氏

講演会 「わかりあえますか？ 世界の国・文化・ひと ～わたしたちのまちのコミュニケーション～」

マリ・クリスティーン氏

(2) 記念式典・レセプション

実施日 11 月 23 日（祝・月） 17:00～19:30

会場 三鷹産業プラザ

参加者 145 人



2 国際交流センターの整備

設立 20 周年プロジェクトにおける検討をふまえ、国際交流センターのフロアの充実を図るため、活動スペースや備品などのリニューアルを行った。



基本方針・活動計画の確定

1 MISHOP 設立 20 周年プロジェクト会議

「MISHOP 20 周年に向けて、これまでの MISHOP の取り組みの検証を行うとともに、これからの国際交流のあり方について調査検討し、今後の MISHOP としての活動指針として取りまとめを行っていく」ことを目的に、2008 年度に設置された、「MISHOP 設立 20 周年プロジェクト会議」における検討結果が、『「基本方針・活動計画」検討報告書』として、MISHOP 理事長に提出された。

2009 年度検討経過

第 10 回プロジェクト会議（4 月 18 日・23 人）

新たに取り組む活動・再構築を図る活動の概要検討（グループ討議・5 回目）

第 11 回プロジェクト会議（5 月 30 日・36 人）

MISHOP 活動計画の内容確認

維持会員報告会～Kick-off Meeting 2009～（6 月 20 日）

「MISHOP 基本方針」と「MISHOP 活動計画」の概要報告

講演『「MISHOP 基本方針」「MISHOP 活動計画」の総括と今後の展望』（国際基督教大
学名誉教授 新津晃一氏）

第 12 回プロジェクト会議（10 月 24 日・22 人）

報告書全体についての内容確認

20 周年記念式典（11 月 23 日）

プロジェクトチームの本郷チームリーダーから
菊地理事長へ報告書提出



2 基本方針・活動計画の確定

2010 年 3 月 30 日（火） 理事会・評議員会

その他

1 後援事業

日本語を母語としない親子のための高校進学ガイダンス

主 催 一般財団法人武蔵野市国際交流協会

実施日 7 月 12 日（日） 13:00～16:30

会 場 スイングビル

内 容 高校の種類や入試制度についての説明、個別相談など

2 共催事業

三鷹市民と東京大学三鷹学生宿舎生との集い

共 催 東京大学教養学部

実施日 12 月 12 日（土）

会 場 東京大学三鷹学生宿舎

3 自主グループ活動

L L J（Let's Learn Japanese）

随時活動、マッチングは毎週木曜日

時事問題について語り合う会 毎月第 1 土曜日
E E S (Enjoy English Speaking) 毎月第 1・3・5 木曜日
時事英語を楽しむ会 毎月第 2・4 木曜日
Newsweek を読んでみよう 毎月第 3 土曜日
スタディツアーの会 勉強会：月 1 回 ツアー・報告会：年 1 回
ニーハオ会 毎週日曜日 (中国語勉強会)
龍縁会 毎週土曜日 (中国語勉強会)
サランバン 毎週水曜日 (ハングル勉強会)
Women's Reading Club 毎月第 4 水曜日
L P T (Let's Play Tennis) 毎週月曜日
囲碁の会 毎週木・土曜日
温泉研究会 不定期

理事会等の開催実績

1 理事会

(1) 第1回(2009年5月27日 17:00~18:40)

- ・ 議案第1号 2008年度財団法人三鷹国際交流協会事業報告について
- ・ 議案第2号 2008年度財団法人三鷹国際交流協会決算について
- ・ 議案第3号 評議員会への諮問事項について

(2) 第2回(2010年3月30日 17:00~18:20)

- ・ 議案第4号 2010・2011年度財団法人三鷹国際交流協会評議員の選任について
- ・ 議案第5号 財団法人三鷹国際交流協会基本方針・活動計画について
- ・ 議案第6号 2010年度財団法人三鷹国際交流協会事業計画について
- ・ 議案第7号 2010年度財団法人三鷹国際交流協会予算について
- ・ 議案第8号 評議員会への諮問事項について

2 評議員会

(1) 第1回(2009年5月27日 19:00~20:00)

- ・ 議案第1号 理事の選任について
- ・ 議案第2号 監事の選任について
- ・ 諮問第1号 2008年度財団法人三鷹国際交流協会事業報告について
- ・ 諮問第2号 2008年度財団法人三鷹国際交流協会決算について

(2) 第2回(2010年3月30日 19:00~20:15)

- ・ 議案第3号 2010・2011年度財団法人三鷹国際交流協会理事の選任について
- ・ 議案第4号 2010・2011年度財団法人三鷹国際交流協会監事の選任について
- ・ 諮問第3号 財団法人三鷹国際交流協会基本方針・活動計画について
- ・ 諮問第4号 2010年度財団法人三鷹国際交流協会事業計画について
- ・ 諮問第5号 2010年度財団法人三鷹国際交流協会予算について

3 監査

- ・ 2009年5月15日
- ・ 2008年度財団法人三鷹国際交流協会事業報告書、決算書及び理事の業務執行についての
監査
- ・ 監査結果 適正と認める

役員体制 (2010年3月31日現在)

【理事】 16人

役職名	氏名	役職名	氏名
理事長	菊地 弘	理事	兼若 逸之
副理事長	那須 博	理事	河野 康之
副理事長	ジャン・E・ブレゲンズ	理事	佐野 洋一
常務理事	木村 晴美	理事	高橋 哲也
理事	安藤 興彦	理事	中山 和義
理事	石井 義之	理事	本郷 好和
理事	伊藤 一美	理事	牧野 洋子
理事	王 酒鋼	理事	森田 義一

【監事】 2人

役職名	氏名	役職名	氏名
監事	佐藤 文典	監事	星 雅典

【評議員】 19人

役職名	氏名	役職名	氏名
評議員 (議長)	富山 敏之	評議員	門田 康一
評議員 (議長職務代理者)	石井 章夫	評議員	グラント・R・ポゴシャン
評議員	麻生 昭夫	評議員	白鳥 孝
評議員	渥美 典尚	評議員	鈴木 紀子
評議員	池田 裕	評議員	野村 羊子
評議員	伊勢 誠	評議員	藤橋 清治
評議員	入月 裕樹	評議員	堀 和生
評議員	岩佐 園子	評議員	宮崎 陽市郎
評議員	榎本 宏太郎	評議員	山田 優子
評議員	粕谷 稔		

決 算 書

貸借対照表（2010年3月31日現在）

（単位：円）

科 目	当年度	前年度	増減
資産の部			
1 流動資産			
現金預金	7,290,351	7,812,632	522,281
未収入金	6,000	870	5,130
流動資産合計	7,296,351	7,813,502	517,151
2 固定資産			
(1) 基本財産			
有価証券	499,977,083	500,000,000	22,917
普通預金	22,917	0	22,917
基本財産合計	500,000,000	500,000,000	0
(2) 特定資産			
N G O基金	10,000,000	10,000,000	0
財政調整資金預金	32,880,743	32,200,000	680,743
退職給付引当資産	5,868,000	5,751,600	116,400
特定資産合計	48,748,743	47,951,600	797,143
固定資産合計	548,748,743	547,951,600	797,143
資産合計	556,045,094	555,765,102	279,992
負債の部			
1 流動負債			
未払金	6,651,185	2,333,650	4,317,535
預り金	503,136	599,109	95,973
流動負債合計	7,154,321	2,932,759	4,221,562
2 固定負債			
退職給付引当金	5,868,000	5,751,600	116,400
固定負債合計	5,868,000	5,751,600	116,400
負債合計	13,022,321	8,684,359	4,337,962
正味財産の部			
1 指定正味財産			
有価証券	500,000,000	500,000,000	0
N G O基金	10,000,000	10,000,000	0
指定正味財産合計	510,000,000	510,000,000	0
（うち基本財産への充当額）	(500,000,000)	(500,000,000)	(0)
（うち特定資産への充当額）	(10,000,000)	(10,000,000)	(0)
2 一般正味財産			
一般正味財産合計	33,022,773	37,080,743	4,057,970
（うち特定資産への充当額）	(27,316,400)	(27,200,000)	(116,400)
正味財産合計	543,022,773	547,080,743	4,057,970
負債及び正味財産合計	556,045,094	555,765,102	279,992

正味財産増減計算書 (2009年4月1日から2010年3月31日まで)

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	7,340,536	11,426,695	4,086,159
基本財産受取利息	7,340,536	11,426,695	4,086,159
受取会費	2,034,000	1,985,000	49,000
受取会費	2,034,000	1,985,000	49,000
維持会員会費	1,334,000	1,335,000	1,000
賛助会員会費	700,000	650,000	50,000
事業収入	1,587,400	512,617	1,074,783
講座等参加費収入	1,587,400	512,617	1,074,783
講座等参加費収入	1,587,400	512,617	1,074,783
物品販売等収入	0	0	0
物品販売等収入	0	0	0
受取補助金等	41,428,823	41,109,944	318,879
市受取補助金	41,428,823	41,109,944	318,879
受託事業収入	3,140,134	3,132,477	7,657
受託事業収入	3,140,134	3,132,477	7,657
三鷹国際交流センター管理運営受託事業収入	3,090,134	3,132,477	42,343
通訳翻訳ボランティアサービス受託事業収入	50,000	0	50,000
受取寄付金	1,027,620	0	1,027,620
受取寄付金	1,027,620	0	1,027,620
特定資産運用益	103,410	39,000	64,410
特定資産運用益	103,410	39,000	64,410
N G O基金運用益	20,753	39,000	18,247
財政調整資金運用益	57,345	0	57,345
退職給付引当金運用益	25,312	0	25,312
雑収益	49,225	219,806	170,581
雑収益	49,225	219,806	170,581
経常収益計(ア)	56,711,148	58,425,539	1,714,391
(2) 経常費用			
事業費	35,876,711	33,883,781	1,992,930
給料手当	17,323,182	17,456,201	133,019
契約職員報酬	0	2,306,799	2,306,799
福利厚生費	2,095,181	2,460,375	365,194
旅費交通費	8,800	27,825	19,025
通信運搬費	907,757	978,055	70,298
消耗備品費	1,488,939	0	1,488,939
消耗品費	2,411,084	401,624	2,009,460
修繕費	105,000	0	105,000
印刷製本費	202,650	859,255	656,605
光熱水費	386,140	428,483	42,343
賃借料	259,900	83,070	176,830
保険料	65,520	49,630	15,890
諸謝金	1,483,126	964,066	519,060
委託料	8,393,664	7,851,494	542,170
使用料	745,768	16,904	728,864
管理費	24,892,407	21,057,621	3,834,786

科 目				当年度	前年度	増減
			役員報酬	6,535,504	6,679,676	144,172
			給料手当	5,556,546	5,185,240	371,306
			賃金	0	804,220	804,220
			退職給付費用	116,400	0	116,400
			福利厚生費	1,550,202	1,500,256	49,946
			会議費	110,897	100,001	10,896
			渉外費	55,750	55,000	750
			旅費交通費	8,520	9,990	1,470
			通信運搬費	565,286	573,456	8,170
			消耗品費	676,801	676,461	340
			修繕費	70,000	0	70,000
			光熱水費	365,736	416,709	50,973
			賃借料	2,238,199	2,131,052	107,147
			保険料	125,697	145,098	19,401
			諸謝金	423,984	423,984	0
			租税公課	49,680	65,886	16,206
			負担金	69,051	163,589	94,538
			委託料	5,991,954	1,628,403	4,363,551
			使用料	382,200	498,600	116,400
			経常費用計(イ)	60,769,118	54,941,402	5,827,716
			当期経常増減額(ウ) = (ア) - (イ)	4,057,970	3,484,137	7,542,107
	2		経常外増減の部			
		(1)	経常外収益			
			経常外収益計	0	0	0
		(2)	経常外費用			
			経常外費用計	0	0	0
			当期経常外増減額(エ)	0	0	0
			当期一般正味財産増減額(オ) = (ウ) + (エ)	4,057,970	3,484,137	7,542,107
			一般正味財産期首残高(カ)	37,080,743	33,596,606	3,484,137
			一般正味財産期末残高(キ) = (オ) + (カ)	33,022,773	37,080,743	4,057,970
			指定正味財産増減の部			
			当期指定正味財産増減額(ク)	0	0	0
			指定正味財産期首残高(ケ)	510,000,000	510,000,000	0
			指定正味財産期末残高(コ) = (ク) + (ケ)	510,000,000	510,000,000	0
			正味財産期末残高(サ) = (キ) + (コ)	543,022,773	547,080,743	4,057,970

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券の一部については、償却原価法（定額法）による。

(2) 引当金の計上基準

退職給与引当金は、職員の期末自己都合要支給額の100%を計上している。

2 会計方針の変更

当事業年度において、新会計基準（平成20年基準）を適用した。

3 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
満期保有目的の債券	200,000,000	299,977,083	0	499,977,083
普通預金	0	22,917	0	22,917
それ以外の債券	300,000,000	0	300,000,000	0
小 計	500,000,000	300,000,000	300,000,000	500,000,000
特定資産				0
N G O 基金	10,000,000	0	0	10,000,000
財政調整資金預金	32,200,000	680,743	0	32,880,743
退職給付引当金	5,751,600	116,400	0	5,868,000
小 計	47,951,600	797,143	0	48,748,743
合 計	547,951,600	300,797,143	300,000,000	548,748,743

4 有価証券の評価等

償却原価法（定額法）による債券は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	帳簿価額	時価	評価損益
共同発行市場公募地方債 75回	49,977,083	51,150,000	1,152,917

5 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	当期末残高	うち指定正味財産からの充当額	うち一般正味財産からの充当額	うち負債に対応する額
基本財産				
満期保有目的の債券	500,000,000	500,000,000	0	0
小 計	500,000,000	500,000,000	0	0
特定資産				
NGO基金	10,000,000	10,000,000	0	0
財政調整資金預金	32,880,743	0	32,880,743	0
退職給付引当金	5,868,000	0	0	5,868,000
小 計	48,748,743	10,000,000	32,880,743	5,868,000
合 計	548,748,743	510,000,000	32,880,743	5,868,000

6 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

（単位：円）

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
活動助成金	三鷹市	0	41,428,823	41,428,823	0	一般正味財産

財産目録 (2010年3月31日現在)

(単位:円)

科 目	金 額		
資産の部			
1 流動資産			
現金預金	7,290,351		
普通預金	6,787,215		
普通預金(預り金)	503,136		
未収入金	6,000		
流動資産合計		7,296,351	
2 固定資産			
(1) 基本財産			
有価証券	499,977,083		
ユーロ円債(ノルウェー地方金融公社)	100,000,000		
ユーロ円債(ノルウェー地方金融公社)	100,000,000		
日本電信電話債券 57回	50,000,000		
共同発行市場公募地方債 74回	200,000,000		
共同発行市場公募地方債 75回	49,977,083		
普通預金	22,917		
基本財産合計	500,000,000		
(2) 特定資産			
N G O基金	10,000,000		
財政調整資金預金	32,880,743		
退職給付引当資産	5,868,000		
特定資産合計	48,748,743		
固定資産合計		548,748,743	
資産合計			556,045,094
負債の部			
1 流動負債			
未払金	6,651,185		
市補助金返還金	72,177		
指定管理委託料返還金	553,843		
その他	6,025,165		
預り金	503,136		
流動負債合計		7,154,321	
2 固定負債			
退職給付引当金	5,868,000		
固定負債合計		5,868,000	
負債合計			13,022,321
正味財産の部			
正味財産			543,022,773

監 査 報 告 書

財団法人三鷹国際交流協会

理事長 菊 地 弘 様

財団法人三鷹国際交流協会寄附行為第 10 条の規定に基づき、2009 年度事業報告書、貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録及び関係書類をもとに会計監査を行いました。また、業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて業務監査を行いました。

その結果、上記関係書類は、会計帳簿の金額と一致し、協会の収支及び財産状況を適正に表示していること、業務の内容についても事業報告書のとおり適正に執行されていること、理事の業務執行に関する不正の行為又は法令若しくは寄附行為に違反する重大な事実はないこと、以上についてこれを認めます。

2010 年 5 月 11 日

財団法人三鷹国際交流協会

監事

監事

参 考 资 料

収支計算書

収 支 計 算 書

(2009年4月1日から2010年3月31日まで)

【 1 】 事業活動収入の部

(単位 : 円)

勘 定 科 目			予 算 額			決算額	差異	収入率	備 考
大	中	内 訳	当初予算額	補正・流用額	予算現額				
		基本財産運用収入	5,000,000	0	5,000,000	7,338,453	2,338,453	146.8%	
		基本財産利息収入	5,000,000	0	5,000,000	7,338,453	2,338,453	146.8%	
		基本財産利息収入	5,000,000	0	5,000,000	7,338,453	2,338,453	146.8%	基本財産の運用利息
		会費収入	2,000,000	0	2,000,000	2,034,000	34,000	101.7%	
		会費収入	2,000,000	0	2,000,000	2,034,000	34,000	101.7%	
		維持会員会費収入	1,400,000	0	1,400,000	1,334,000	66,000	95.3%	一般@3,000円×434口 学生@1,000円×32口
		賛助会員会費収入	600,000	0	600,000	700,000	100,000	116.7%	@50,000円×14団体
		事業収入	2,007,000	0	2,007,000	1,587,400	419,600	79.1%	
		講座等参加費収入	1,997,000	0	1,997,000	1,587,400	409,600	79.5%	
		講座等参加費収入	1,997,000	0	1,997,000	1,587,400	409,600	79.5%	語学講座等参加費収入
		物品販売等収入	10,000	0	10,000	0	10,000		
		物品販売等収入	10,000	0	10,000	0	10,000		
		補助金等収入	41,501,000	0	41,501,000	41,428,823	72,177	99.8%	
		市補助金収入	41,501,000	0	41,501,000	41,428,823	72,177	99.8%	
		市補助金収入	41,501,000	0	41,501,000	41,428,823	72,177	99.8%	(財) 三鷹国際交流協会活動助成金
		受託事業収入	3,694,000	0	3,694,000	3,140,134	553,866	85.0%	
		受託事業収入	3,694,000	0	3,694,000	3,140,134	553,866	85.0%	
		三鷹国際交流センター管理運営受託事業収入	3,644,000	0	3,644,000	3,090,134	553,866	84.8%	三鷹国際交流センター等指定管理料収入
		通訳翻訳ボランティアサービス受託事業収入	50,000	0	50,000	50,000	0	100.0%	
		寄付金収入	1,000	0	1,000	1,027,620	1,026,620	102,762.0%	
		寄付金収入	1,000	0	1,000	1,027,620	1,026,620	102,762.0%	
		寄付金収入	1,000	0	1,000	1,027,620	1,026,620	102,762.0%	
		特定資産運用収入	50,000	0	50,000	103,410	53,410	206.8%	
		特定資産運用収入	50,000	0	50,000	103,410	53,410	206.8%	
		N G O 基金運用収入	20,000	0	20,000	20,753	753	103.8%	
		財政調整資金運用収入	10,000	0	10,000	57,345	47,345	573.5%	
		退職給付引当金運用収入	20,000	0	20,000	25,312	5,312	126.6%	
		雑収入	1,000	0	1,000	49,225	48,225	4,922.5%	
		雑収入	1,000	0	1,000	49,225	48,225	4,922.5%	
		受取預金利息等収入	1,000	0	1,000	49,225	48,225	4,922.5%	
		事業活動収入合計 (A)	54,254,000	0	54,254,000	56,709,065	2,455,065	104.5%	

【2】 事業活動支出の部

大	事業名	中	勘定科目			予算額		決算額	差異	執行率	備考
			当初予算額	補正・流用額	予算現額						
	事業費		40,937,000	0	40,937,000	35,876,711	5,060,289	87.6%			
	人件費		21,115,000	0	21,115,000	19,427,163	1,687,837	92.0%			
		給料手当	17,693,000	0	17,693,000	17,323,182	369,818	97.9%			
		退職給付費	1,191,000	0	1,191,000	0	1,191,000				
		福利厚生費	2,195,000	0	2,195,000	2,095,181	99,819	95.5%			
		旅費交通費	36,000	0	36,000	8,800	27,200	24.4%			
	市民の国際活動に対する助成事業費		90,000	0	90,000	0	90,000				
	(1) ホームステイ助成事業		40,000	0	40,000	0	40,000				
		助成金	40,000	0	40,000	0	40,000				
	(2) N G O活動等助成事業		50,000	0	50,000	0	50,000				
		助成金	50,000	0	50,000	0	50,000				
	地域における国際交流事業費		7,082,000	0	7,082,000	5,978,215	1,103,785	84.4%			
	(1) ジャパニーズ・イングリッシュラウンジ		50,000	0	50,000	1,772	48,228	3.5%			
		消耗品費	20,000	0	20,000	1,772	18,228	8.9%			
		諸謝金	30,000	0	30,000	0	30,000				
	(2) 交流サロン		238,000	0	238,000	17,500	220,500	7.4%			
		消耗品費	90,000	0	90,000	0	90,000				
		保険料	8,000	0	8,000	0	8,000				
		雑費	7,000	0	7,000	0	7,000				
		使用料	133,000	0	133,000	17,500	115,500	13.2%			
	(3) 国際交流フェスティバル		5,472,000	236,210	5,235,790	4,986,337	249,453	95.2%			
		消耗品費	600,000	0	600,000	582,123	17,877	97.0%			
		印刷製本費	327,000	0	327,000	202,650	124,350	62.0%			
		保険料	60,000	0	60,000	49,720	10,280	82.9%			
		諸謝金	600,000	236,210	363,790	358,926	4,864	98.7%	「国際交流スキーツアー」へ流用		
		委託料	3,865,000	0	3,865,000	3,774,750	90,250	97.7%			
		使用料	20,000	0	20,000	18,168	1,832	90.8%			
	(4) 国際交流ウォークラリー		61,000	0	61,000	28,688	32,312	47.0%			
		消耗品費	45,000	0	45,000	25,688	19,312	57.1%			
		保険料	5,000	0	5,000	3,000	2,000	60.0%			
		諸謝金	10,000	0	10,000	0	10,000				
		使用料	1,000	0	1,000	0	1,000				
	(5) 世界を食べよう		39,000	0	39,000	0	39,000				
		消耗品費	30,000	0	30,000	0	30,000				
		諸謝金	7,000	0	7,000	0	7,000				
		使用料	2,000	0	2,000	0	2,000				
	(6) N G O交流会		50,000	0	50,000	0	50,000				
		消耗品費	20,000	0	20,000	0	20,000				
		諸謝金	30,000	0	30,000	0	30,000				
	(7) 子ども交流会		122,000	0	122,000	114,942	7,058	94.2%			
		消耗品費	20,000	6,000	14,000	6,942	7,058	49.6%	同事業「使用料」へ流用		
		諸謝金	100,000	0	100,000	100,000	0	100.0%			
		使用料	2,000	6,000	8,000	8,000	0	100.0%			
	(8) クイズラリー		100,000	0	100,000	56,742	43,258	56.7%			
		消耗品費	100,000	0	100,000	56,742	43,258	56.7%			
	(9) 国際交流スキーツアー		950,000	236,210	1,186,210	772,234	413,976	65.1%			
		消耗品費	100,000	0	100,000	74,984	25,016	75.0%			
		賃借料	175,000	0	175,000	165,400	9,600	94.5%			
		保険料	21,000	0	21,000	12,800	8,200	61.0%			
		委託料	144,000	0	144,000	36,000	108,000	25.0%			
		使用料	510,000	236,210	746,210	483,050	263,160	64.7%			
	国際理解の推進に関する啓発・普及事業費		565,000	0	565,000	381,555	183,445	67.5%			
	(1) 外国語入門講座		300,000	51,555	351,555	321,555	30,000	91.5%			
		消耗品費	0	51,555	51,555	51,555	0	100.0%			
		諸謝金	300,000	0	300,000	270,000	30,000	90.0%			
	(2) 国際理解講座		175,000	51,555	123,445	60,000	63,445	48.6%			
		消耗品費	20,000	0	20,000	0	20,000				
		諸謝金	150,000	51,555	98,445	60,000	38,445	60.9%	「外国語入門講座」へ流用		
		使用料	5,000	0	5,000	0	5,000				
	(3) 児童・生徒の国際理解推進支援		80,000	0	80,000	0	80,000				
		消耗品費	30,000	0	30,000	0	30,000				
		諸謝金	40,000	0	40,000	0	40,000				
		使用料	10,000	0	10,000	0	10,000				
	(4) スタディツアー報告会		10,000	0	10,000	0	10,000				
		消耗品費	10,000	0	10,000	0	10,000				

大	助 定 科 目		予 算 額			決算額	差異	執行率	備 考
	事業名	中	当初予算額	補正・流用額	予算現額				
		国際交流に関する広報事業費	2,970,000	200,000	2,770,000	2,088,282	681,718	75.4%	
	(1)	MSHOP情報誌の発行	1,350,000	0	1,350,000	861,000	489,000	63.8%	
		印刷製本費	1,000,000	511,000	489,000	0	489,000		同事業「委託料」へ流用
		委託料	350,000	511,000	861,000	861,000	0	100.0%	
	(2)	ニュースレターの発行	960,000	0	960,000	869,362	90,638	90.6%	
		通信運搬費	960,000	0	960,000	869,362	90,638	90.6%	
	(3)	活動紹介ビデオの作成	200,000	200,000	0	0	0		
		委託料	200,000	200,000	0	0	0		「20周年記念イベント」へ流用
	(4)	ホームページの運用	460,000	0	460,000	357,920	102,080	77.8%	
		消耗品費	180,000	67,920	112,080	10,000	102,080	8.9%	同事業「委託料」へ流用
		諸謝金	30,000	0	30,000	30,000	0	100.0%	
		委託料	250,000	67,920	317,920	317,920	0	100.0%	
		三鷹国際交流センターの管理運営委託事業費	3,644,000	0	3,644,000	3,090,134	553,866	84.8%	
		光熱水費	500,000	0	500,000	386,140	113,860	77.2%	
		委託料	3,144,000	0	3,144,000	2,703,994	440,006	86.0%	
		外国籍市民の生活・教育支援事業費	1,095,000	0	1,095,000	341,882	753,118	31.2%	
	(1)	日本語入門講座	180,000	60,000	240,000	70,240	169,760	29.3%	
		消耗品費	20,000	60,000	80,000	70,240	9,760	87.8%	
		諸謝金	160,000	0	160,000	0	160,000		
	(2)	日本語個人教授	50,000	0	50,000	47,640	2,360	95.3%	
		消耗品費	50,000	0	50,000	47,640	2,360	95.3%	
	(3)	外国籍市民の生活支援	200,000	80,000	120,000	40,000	80,000	33.3%	
		消耗品費	100,000	80,000	20,000	0	20,000		「外国籍児童・生徒の学校生活支援」へ流用 「日本語入門講座」へ流用
		諸謝金	100,000	0	100,000	40,000	60,000	40.0%	
	(4)	外国籍児童・生徒の学校生活支援	250,000	20,000	270,000	69,162	200,838	25.6%	
		消耗品費	50,000	20,000	70,000	69,162	838	98.8%	
		諸謝金	200,000	0	200,000	0	200,000		
	(5)	日本語教授法入門講座	300,000	0	300,000	75,000	225,000	25.0%	
		諸謝金	300,000	0	300,000	75,000	225,000	25.0%	
	(6)	通訳・翻訳ボランティアサービス	45,000	0	45,000	39,840	5,160	88.5%	
		通信運搬費	15,000	0	15,000	9,840	5,160	65.6%	
		諸謝金	30,000	0	30,000	30,000	0	100.0%	
	(7)	災害発生等の外国籍市民支援対策	70,000	0	70,000	0	70,000		
		消耗品費	30,000	0	30,000	0	30,000		
		諸謝金	40,000	0	40,000	0	40,000		
		設立20周年事業費	4,376,000	200,000	4,576,000	4,569,480	6,520	99.9%	
	(1)	20周年記念イベント	1,976,000	247,371	2,223,371	2,223,371	0	100.0%	
		通信運搬費	40,000	11,445	28,555	28,555	0	100.0%	同事業「賃借料」へ流用
		消耗品費	600,000	62,066	662,066	662,066	0	100.0%	
		賃借料	0	94,500	94,500	94,500	0	100.0%	
		諸謝金	1,000,000	480,800	519,200	519,200	0	100.0%	同事業「委託料」へ流用
		委託料	0	700,000	700,000	700,000	0	100.0%	
		使用料	336,000	116,950	219,050	219,050	0	100.0%	同事業「消耗品費・賃借料」へ流用
	(2)	国際交流センターの整備	2,400,000	47,371	2,352,629	2,346,109	6,520	99.7%	
		消耗品費	2,000,000	506,646	1,493,354	1,488,939	4,415	99.7%	「20周年記念イベント」へ流用 同事業「消耗品費・修繕費」へ流用
		消耗品費	400,000	354,275	754,275	752,170	2,105	99.7%	
		修繕費	0	105,000	105,000	105,000	0	100.0%	
		管理費	25,674,000	385,600	26,059,600	24,776,007	1,283,593	95.1%	
		管理運営費	25,674,000	385,600	26,059,600	24,776,007	1,283,593	95.1%	
		役員報酬	7,015,000	242,350	6,772,650	6,535,504	237,146	96.5%	「賃借料・使用料」へ流用
		給料手当	5,835,000	0	5,835,000	5,556,546	278,454	95.2%	
		福利厚生費	1,708,000	0	1,708,000	1,550,202	157,798	90.8%	
		会議費	150,000	0	150,000	110,897	39,103	73.9%	
		渉外費	50,000	5,750	55,750	55,750	0	100.0%	
		旅費交通費	50,000	0	50,000	8,520	41,480	17.0%	
		通信運搬費	600,000	0	600,000	565,286	34,714	94.2%	
		消耗品費	700,000	0	700,000	676,801	23,199	96.7%	
		修繕費	0	70,000	70,000	70,000	0	100.0%	
		光熱水費	400,000	0	400,000	365,736	34,264	91.4%	
		賃借料	1,793,000	550,000	2,343,000	2,238,199	104,801	95.5%	
		保険料	210,000	0	210,000	125,697	84,303	59.9%	
		諸謝金	470,000	0	470,000	423,984	46,016	90.2%	
		租税公課	70,000	0	70,000	49,680	20,320	71.0%	
		負担金	191,000	0	191,000	69,051	121,949	36.2%	
		委託料	6,052,000	0	6,052,000	5,991,954	60,046	99.0%	
		使用料	380,000	2,200	382,200	382,200	0	100.0%	
		予備費	100,000	0	100,000	0	100,000		

助 定 科 目			予 算 額			決算額	差異	執行率	備 考
大	事業名	中	当初予算額	補正・流用額	予算現額				
	予備費		100,000	0	100,000	0	100,000		
		予備費	100,000	0	100,000	0	100,000		
	事業活動支出合計 (B)		66,711,000	385,600	67,096,600	60,652,718	6,443,882	90.4%	
	事業活動収支差額 (C) = (A) - (B)		12,457,000	385,600	12,842,600	3,943,653			

【3】 投資活動収入の部

勘定科目		予 算 額			決算額	差異	収入率	備 考
大	中	当初予算額	補正・流用額	予算現額				
	基本財産受取利息収入				2,083			
	特定資産取崩収入	12,959,000	0	12,959,000	4,200,000	8,759,000		
	財政調整資金取崩収入	12,959,000	0	12,959,000	4,200,000	8,759,000		
	投資活動収入合計（D）	12,959,000	0	12,959,000	4,202,083	8,756,917		

【4】 投資活動支出の部

勘定科目		予 算 額			決算額	差異	執行率	備 考
大	中	小科目	当初予算額	補正・流用額				
		特定財産取得支出	502,000	385,600	116,400	4,997,143	4,880,743	
		退職給付引当資金積立支出	502,000	385,600	116,400	116,400	0	管理費「渉外費・修繕費・賃借料」へ流用
		財政調整資金積立支出				4,880,743		
		投資活動支出合計（E）	502,000	385,600	116,400	4,997,143	4,880,743	
		投資活動収支差額（F）=（D）-（E）	12,457,000	385,600	12,842,600	795,060	13,637,660	

当期収支差額（G）=（C）+（F）				4,738,713			
前期繰越収支差額（H）	1,000,000		1,000,000	4,880,743	3,880,743		
次期繰越収支差額（I）=（G）+（H）				142,030			

収支計算書に対する注記

1 資金の範囲

資金の範囲は、現金、預金、未収金、未払金及び預り金としている。

なお、当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目	当期末残高
現金預金	7,290,351
未収金	6,000
合計	7,296,351
未払金	6,651,185
預り金	503,136
合計	7,154,321
次期繰越収支差額	142,030